



巻頭言

副院長就任の挨拶 おおつき 大槻 かつみ 克文



2021年4月1日付で副院長職を拝命いたしました大槻克文と申します。病院の運営に関わる立場の一人に加えていただき光栄であります一方で、身が引き締まる思いでもございます。

私は昭和大学江東豊洲病院開院以前から周辺地域の先生方との「顔の見える関係」構築を目指し活動して参りました。そして開院時からは産婦人科の診療責任者として、当院設立の重要なコンセプトの一つであります「女性と子どもにやさしい病院」を目指し、特に、江東区を中心とした区東部地域の周産期医療の充実に全力を注いで参りました。「患者さんのため」を基軸として、まずは周産期医療体制の充実に目指しました。当院開設以前には江東区内には周産期医療を扱う総合病院は存在していませんでしたので、江東区の山崎孝明区長をはじめ、歴代の保健所長や江東区医師会長、周辺地域の産婦人科医師会会長の先生方、病院勤務ならびに開業の先生方からのご指導とご支援を賜りながら、今日に至っています。特に江東区産婦人科医会の会長（現在は東京産婦人科医会副会長兼任）の先生には開院前からご支援・ご指導を頂いていました。この場を借りまして皆様に改めて御礼申し上げます。

ところで、当院産婦人科ですが、2020年5月には開院後6年あまりという早さで東京都認定の地域周産期母子医療センターとしての認定を頂くまでになっております。また、昨年からはリプロダクション治療（不妊治療）も開始し、女性の妊娠・出産という一連の流れをサポートできる体制を確立しつつあります。もちろん婦人科疾患の診療も行っております。

さて、私の副院長の職務としては笠間病院長を補佐し、病院全体や地域全体を俯瞰しつつ、院内・院外で様々な業務に細やかに携わることと自覚しております。その業務の根底にある思いとして「患者さんのため」の病院であることは第一ですが、そのためにも地域の先生方と連携関係を密にし、そして当院で働く職員にとってもより一層働きやすい職場環境の醸成がなくては達成できないと感じております。これらの目標を達成すべく粉骨砕身していく所存です。

副院長としては至らぬ点が多々あるかと存じます。皆様からのご指導とご鞭撻をいただければと存じます。どうぞよろしくお願い申し上げます。



第84号のトピックス

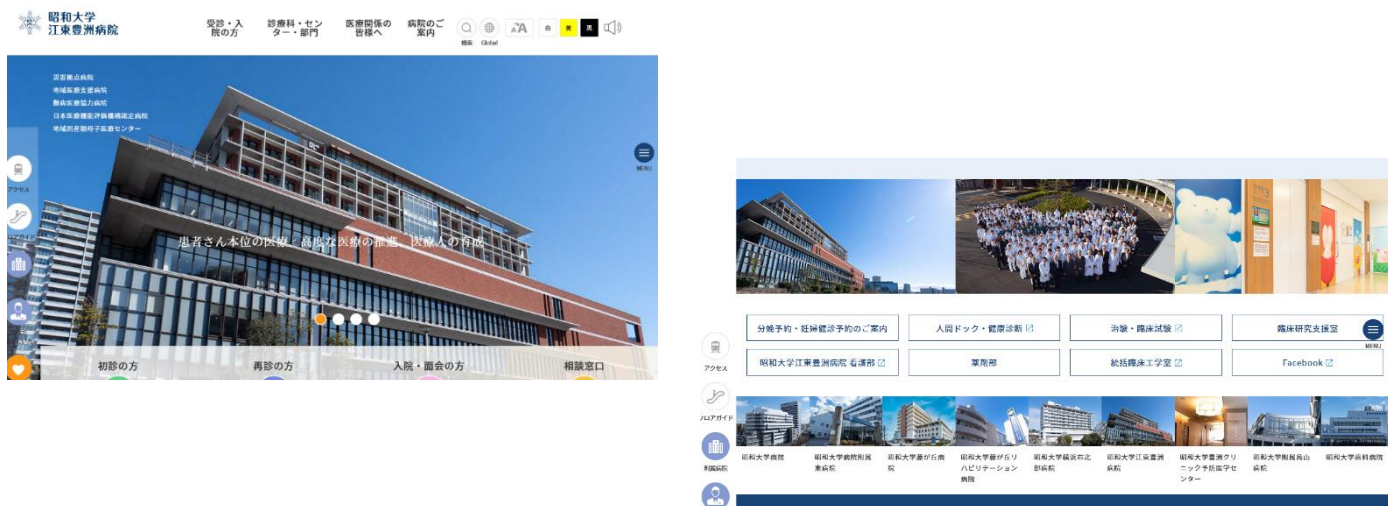
- 副院長就任の挨拶
- 江東豊洲病院ホームページのリニューアルについて
- ご支援へのお礼
- 「ご意見・ご要望」について
- 当院の現状について(新型コロナウイルス感染症対応について)
- 編集後記

Pick up

江東豊洲病院ホームページのリニューアルについて

令和3年4月から、昭和大学の各附属病院のホームページがリニューアルします。ご利用いただく皆様に、より見やすく、分かりやすく情報をお伝えできるホームページにするためのリニューアルとなっています。

これまで以上に使いやすいサイトを目指し、内容の充実を図っていきますので、今後とも何卒よろしくお願いたします。



Report

ご支援へのお礼

新型コロナウイルス感染症の治療にあたる医療従事者に対して、多くの皆様から労いのお言葉や心温まるご支援を頂戴しています。お気遣いに心から感謝申し上げます。

現在、昭和大学江東豊洲病院では、医師、看護師の他、多くのスタッフが治療や院内感染防止に一丸となって取り組んでいます。今後も私たちは皆様からのご支援を力に変え、引き続き安全・安心な医療の提供に努めてまいります。

皆様からのご支援に対し、重ねて御礼申し上げます。

■ご支援くださった方々

一般社団法人 日本心血管インターベンション治療学会、たなか歯科クリニック、健康やせ専門イヴ、しのめYMCA こども園、東洋羽毛首都圏販売株式会社、株式会社 KDDI テクノロジー、江東区立豊洲西小学校、Smile Food Project、株式会社 meeth、fermata 株式会社、幻のローストポーク グロワグロワ、花王株式会社、コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社、株式会社エアウィーヴ、イケア・ジャパン株式会社、特定非営利活動法人 RED WOOD JAPAN、株式会社桃谷順天館
(受付順・掲載許可をいただいた方のみ掲載しています)

東京都病院協会が行った「医療現場への応援メッセージ、支援に対するお礼動画」募集にあたり、当院からもメッセージ動画を提供しました。

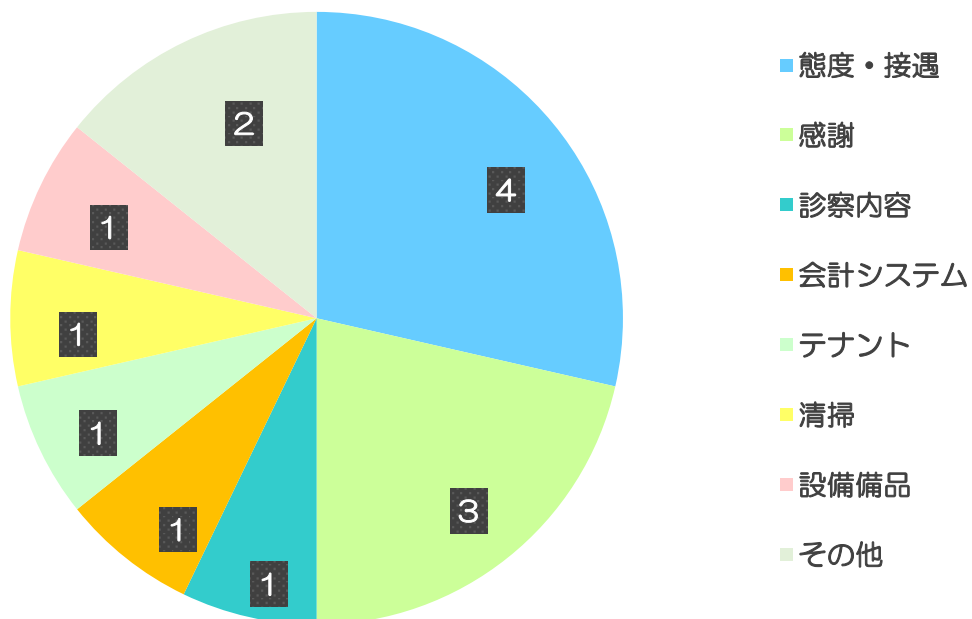
※動画の公開は終了しています。



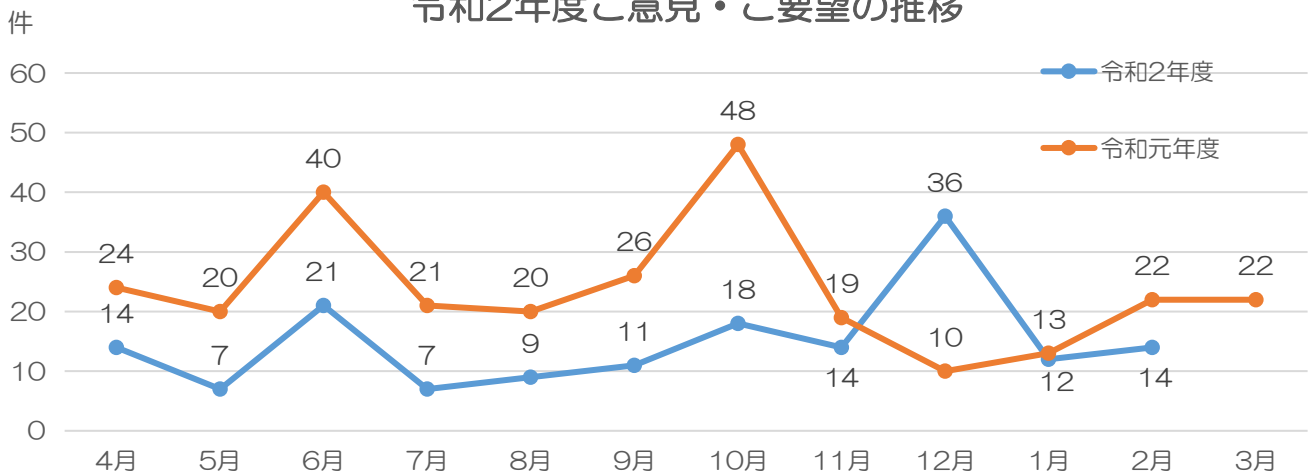
ご意見・ご要望

ご意見・ご要望	回答・改善策等
<p>検査や入院などで何度か来院していますが、毎回マスクを着用していないか、アゴだけに引っ掛けているだけの人を見かけます。看護師さんも事務員さんも注意をしているのを見かけた事がなく、おかしいと思います。</p>	<p>この度は貴重なご意見ありがとうございます。当院では館内放送等で、ご来院される方全員にマスク着用を呼びかけていますが、この度は職員からのお声掛けが足りず、申し訳ございませんでした。今後も職員への指導と患者さんへのアナウンスの強化に努めてまいります。ご理解とご協力のほどお願いいたします。</p> <p>回答部署：クオリティマネジメント課</p>
<p>いつも糖尿病内科の先生にお世話になっております。 糖尿病内科の先生が2人体制で、トラブルがあったときに不安です。 先生を増員していただけないでしょうか。</p>	<p>いつも当科の外来を定期的に通院いただき誠にありがとうございます。当院は2020年9月まで糖尿病内科医3名体制での診療を行っていましたが、退職者が出た関係で2020年10月より2名体制での診療となり、以前よりも外来の待ち時間が増加してしまい、ご迷惑をおかけしている状況です。2021年4月からは人員増加が決定しており、外来診療の枠を増やす予定です。現在よりも待ち時間が短くなることが予想されます。人員増加までにご迷惑をおかけする形になりますが、今後とも何卒宜しくお願いいたします。</p> <p>回答部署：内科</p>

令和3年2月分
ご意見・要望の内訳 総件数 14件



令和2年度ご意見・ご要望の推移



Report

当院の現状について(新型コロナウイルス感染症対応について)

(1) 当院の現在の状況

入院について	入院される全ての患者さんに、入院前の体温測定、症状の確認、PCR検査等で、陰性を確認したのち入院していただいています。
外来について	通常と変わらず、紹介患者の受入れをしています。
救急外来について	一般の救急患者については、通常と変わらず受入れをしています。

(2) 新型コロナウイルス感染症(疑い)患者の受入れについて

保健所・相談センター・医療機関からの紹介のみ受け入れをしております。

「COVID19 疑い外来」を実施しています。

〈受診手続き〉

医療連携室にお電話いただき、「COVID19 疑い外来」のご予約をお取りします。

電話：03-6204-6130

編集後記

年度が新しくなりました。病院だよりも従来のデザインからリニューアルしましたがいかがでしょうか。今後も読み手の皆様にとって、より見やすく情報が伝わりやすいデザインや構成を模索していきたいと思っておりますので、ぜひお手にとってみていただければ幸いです。

さて、4月になり桜も見頃を迎えているかと思えます。待ち遠しかった春の暖かさを感じられ、少し気持ちがゆるむ季節ですが、三寒四温といった言葉もあります。急な気温の変化で体調を崩されることがないようにお気をつけください。

管理課・田代 久貴



昭和大学江東豊洲病院 <https://www.showa-u.ac.jp/SHKT/>

〒135-8577 東京都江東区豊洲 5-1-38

TEL03-6204-6000(代表)

発行責任者：笠間 毅 編集責任者：大槻 克文



昭和大学江東豊洲病院
Facebook ページ